

【草花の部屋】

ゼニアオイ(アオイ科ゼニアオイ属 *Malva mauritiana* L.)

和名：ゼニアオイ **別名**：コモンマロウ **英名**：common mallow

アオイ目 多年草 **原産地**：ヨーロッパ

花言葉：初恋、恩恵、温和、温厚 など

花の色：紫、桃、白、青



← 写真-1 ゼニアオイ
～プリムレーブルー
(*Malva sylvestris*)

撮影日：2016年05月27日

撮影場所：アヴィニョン(フランス)にて

撮影者：M さん



← 写真-1 ゼニアオイ
～プリムレーブルー

撮影日：2016年05月27日

撮影場所：アヴィニョン

(フランス)にて

撮影者：M さん

旧市街散策中に見かけました。街路の石の傍に一株のみ・・・それでも、縞模様の花びらが綺麗。草丈は60cm～2mにも成長することもあるそうですが、そんなに大きくなるとはとても思われませんでした。

マロウにはたくさんの種類があり、単に「マロウ」というと南ヨーロッパ原産のウスベニアオイのことを指すのが一般的だそう。マロウの花は食用やお茶に利用され、マロウの花で入れたお茶は鮮やかなスカイブルー～紫色で美しく(水質によって色幅があります)、レモンを入れるとさっと薄ピンク色に変わるそうです。

ゼニアオイはウスベニアオイの変種で、見た目は酷似しています。果実は中央が少しへこみ、ドーナツのような形をしています。その姿を錢に見立てて「ゼニアオイ(錢葵)」名前があるそうです。日本には江戸時代に入ってきたそうです。

どちらの種も性質は強く、野生化したものも見られ、花も美しいので、花壇植えにも適します。日本でも多く見られる植物です。